

保護者等からの事業所評価の集計結果 (公表)

保護者等数(児童数) 32名 回収数22 割合 68.7%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	22					
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	20	1	1			今後も研修の機会を増やし、職員の資質向上に努めます。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	15	4	2	1		バリアフリーになっています。事業所が2階建てのため、手すりの設置、転倒防止柵を設置しています。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	22					
	⑤	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか						
	⑥	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	22					
	⑦	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	20	2				前回の支援計画を見直してから個人に合わせた支援計画を作成するようにしています。
	⑧	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	12	3	6	1	障害のない子供との交流はない。	今後そのような機会がある際には、参加していくことを検討したいと思います。
	⑨	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	22					
	⑩	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	22					
保護者への説明等	⑪	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	15	5	3			児童発達支援計画又は、放課後等デイサービス計画に基づき、家族支援についての研修、目標の共有を行うよう今後も努めます。ペアトレの機会を今後の課題として検討していきます。
	⑫	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	22					より丁寧なフィードバックを心がけます。
	⑬	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	20	1	1			家庭支援算の説明、事業所内での相談の機会を増やしていきます。
	⑭	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	21	1				保護者からの相談に対して、今後も寄り添った対応をしていきます。

※この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。